

**【研究室名】**

環境適応物質学研究室

**【担当教員】**

客員教授 余語 克則、後藤 和也、客員准教授 山田 秀尚

**【教育目的】**

地球環境問題、特に温暖化問題について、その社会的背景、原因、対策に対する理解を深めるとともに、RITE で実施中の CO<sub>2</sub> や H<sub>2</sub> の分離回収技術、水素製造技術の開発を通じて、地球環境問題の解決に貢献する物質の科学について学ぶ。

**【指導方針】**

物理化学、物質科学、化学工学、有機・無機合成などの化学専門分野の知識を深めさせると共に広く学問体系が見渡せ、世の中の現象とのつながり、問題解決の方法論などを総合的に理解できる能力をつけさせる。

通常は RITE で実施中の温暖化対策技術プロジェクトを通じて OJT 教育を行い、関連知識・技術を習得させるとともに、社会人としての心得についても指導する。少人数制のため日々の実験操作等は各研究テーマを担当する博士研究員によるマンツーマン指導を行うとともに、指導教員との綿密な研究打合せを行う。

**【ゼミナール】**

雑誌会（週 1 回、各 2 時間程度）を開催する。

**【参考書】**

- ・「CO<sub>2</sub>貯留テクノロジー」（財）地球環境産業技術研究機構編、工業調査会、(2006)。
- ・「CO<sub>2</sub>固定化・削減・有効利用の技術」 湯川英明監修、シーエムシー出版、(2004)。

**【修士学位取得条件】**

学会発表：1 件以上

**【博士学位取得条件】**

査読付きオリジナル論文第一著者 1 報以上